

# 2026年度 準教師認可要項 【新規】

(準教師任期 2027年1月1日～12月31日)

2026年2月13日

準教師認可委員会

準教師は、所属教会の主管者並びに担任教師の指導、監督のもとで、伝道、信仰教育、説教、牧会などの務めを担う信徒を指します。準教師は教職と共に教区会や地区会に陪席し、教職者対象の研修会に参加し、教区、教団の働きに参加できます。さらに教団の主導ではなく、主管者によって担任教師が派遣されていない教会で仕えることができます。

準教師として認可されるためには、以下のものを提出し、認可委員会の審査を経て、教団理事長の認可を受ける必要があります。

## I. 申請資格

以下の①か②のどちらかに該当すれば申請することができます。

- ① 中央聖書神学校 (以下 CBC) の卒業生並びに修了者 (基礎課程、専門課程及び本科、通信科伝道者コース、教会献身者コース、関東・関西分校の教会奉仕者コース) 尚、所定の学びを受けた者。
- ② 既に教会が認め、教会内教師として5年以上伝道牧会に携わり、所定の学びを受けた者。

## II. 所定の学びについて

専門課程及び本科、通信科伝道者コース、教会献身者コース卒業・修了者は所定の学びは必要ありません。

上記 I の①②に該当する方で、以下の CBC の科目が未受講の場合、所定の科目として CBC に申請をして聴講してください。聴講料は1講座1万円です。

「AG 規則 (教会規則)」

「説教」 (主管者または担任教師の前での実践1回以上を含む)

「ミニストリー概論 I」 (ペンテコステ信仰、奨励法、証し)

「ミニストリー概論 II」 (個人伝道、小グループ)

※各科目とも約20時間、合計約80時間の学びとなります。

感想と決心を科目ごとに2,000字程度にまとめて主管者に提出してください。所定の学びを修了した後、申請することができます。

## III. 申請に際しての提出物

### ① 申請書

### ② 履歴書 (信仰歴、本人と長所と短所、これまで受けた神学教育経歴など)

これまで教区や教団で行ってきた奉仕があるなら記載してください。

履歴書に健康状態を記載してください (健康診断書は不要)。

③ 志望理由書

- i. 救いの証、これまでの奉仕、なぜ準教師を志すようになったか。
- ii. 字数：A4版・縦型・横書き・約2,000～3,000字

④ 所属教会の主管者の推薦状

推薦者は志望者が所定の学びを受講したことと、その結果を確認してください。

⑤ 所属教会からの生活評価3通

主管者あるいは担任教師1通、役員1通を含めて3通

⑥ 誓約書

⑦ 中央聖書神学校、または他の神学校で学んだ場合は、成績証明書と卒業証明書  
なお成績証明書に卒業年が記載されている場合は、その成績証明書を1通

IV. 認可審査料

3,000円

V. 申請締め切り

A. 締め切り日：2026年7月31日（金）

郵便の場合は消印有効

B. 申請先：日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団事務所

担当者：笠原幸（事務職員）

C. 申請方法：教職者情報専用サイトからテンプレートをダウンロードすることができます。

郵送あるいはメールでお送りください。

所属教会教師が書類をまとめてお送りください。

VI. 認可委員会面接日

A. 日程：2026年9月12日（土）

B. 面接方法：オンライン（Zoom）

面接時間など詳細は2026年8月中に委員会からご連絡します。

VII. 認可決定について

理事会で認可の可否を決定し、2026年12月中に通知します。

認可された方は2027年1月1日～12月31日の期間、準教師として奉仕していただきます。

【新規】

## 準教師認可申請書

年 月 日

日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団

理事長 殿

準教師の認可を受けるため、別紙添付書類を添え申請します。

### 添付書類

- |                |       |
|----------------|-------|
| 1. 履歴書         | 1 通   |
| 2. 誓約書         | 1 通   |
| 3. 志望理由書       | 1 通   |
| 4. 推薦状         | 1 通   |
| 5. 生活評価        | 3 通   |
| 6. 神学校成績・卒業証明書 | 1 通ずつ |

※神学校卒業者のみ添付する

※卒業年月の記載がある場合は成績証明書のみ添付する

教会名

準教師志望者名

主管者名

印



職 歴	
教 会 奉 仕 歴	
長 所 ・ 短 所	
その他、準教師の働きのため配慮の必要な事項（病歴等）	

上記の通り相違ありません。

年 月 日 準教師志望者名

印

※以下に準教師志望者本人の連絡先（電話番号・メールアドレス等）を記入する

【新規】

## 誓約書

年 月 日

日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団

理事長 殿

わたくしは、日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団の基本的真理に関する宣言を受け入れ、この教団および所属教会の規則、規約を忠実に守り、所属教会の主管者並びに担任教師の指導、監督のもと、準教師としての使命を遂行することを誓約します。

ふりがな  
氏 名

印

生年月日

年 月 日

現住所

# 志望理由書【新規】

氏名

以下の3点を2千字から3千字（複数ページ可）でまとめ、最後に文字数を記すこと。

なお、手書きの場合は原稿用紙等を用いて字数がわかる形で提出すること。

- 1) これまでの信仰の歩み、
- 2) 教会奉仕の証し、
- 3) 準教師としての抱負

.....

# 推 薦 状

【新規】

年 月 日

日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団理事長 殿

準教師志望者名

(ふりがな)

\_\_\_\_\_ 男・女

生年月日 \_\_\_\_\_

年 齢 \_\_\_\_\_ 歳

受 洗 日 \_\_\_\_\_

受 霊 日 \_\_\_\_\_

下記の認可要件の中で、該当するものに ✓ を付けてください。

- 役員会の議を経ている。
- 中央聖書神学校の卒業者あるいは修了者である。(該当箇所に○を付けてください)  
基礎課程、専門課程、本科、通信科伝道者コース、教会献身者コース  
関東関西分校の教会奉仕者コース
- 既に教会が認め、教会内教師として5年以上伝道牧会に携わっている者である。
- 所定の学びを受け、科目ごと感想や決心を記し、説教の実践を行っていることを確認している。  
(専門課程及び本科、通信科伝道者コース、教会献身者コース卒業・修了者は必要ありません)
- 志望理由書を読み、確認をしている。

上記の者は準教師として主管者や担任教師の指導に従い、忠実に主と主の教会に仕えていく者として、ここに推薦いたします。

推 薦 者

主管者名 \_\_\_\_\_



教会名 \_\_\_\_\_

住 所 \_\_\_\_\_

電 話 \_\_\_\_\_

(\*推薦にあたって認可委員会に知らせておきたい事項があれば下記と裏面をご利用下さい。)

特記事項



日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団  
準教師志望者生活評価

【新規】

記入年月日： \_\_\_\_\_

志望者名： \_\_\_\_\_

評価者名： \_\_\_\_\_

志望者との関係： \_\_\_\_\_

志望者に最も適切だと思える項目を選んで空欄に○印を記入して下さい。もしそれらの項目に該当しない点がありましたら、(その他)の欄に説明して下さい。また、その項目についてお気付きの点がありましたならば、コメントの欄をご使用下さい。

A. 霊的な生活について (個人の祈りの生活、神との交わりの態度など)

1. \_\_\_\_形式的で、十分だとは思えない。
2. \_\_\_\_自分なりに努力しているが、さらに成長する必要がある。
3. \_\_\_\_熱心である。
4. \_\_\_\_熱心であるだけでなく、人にも良い影響を与えている。
5. \_\_\_\_評価できない。
6. \_\_\_\_その他： \_\_\_\_\_

コメント： \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

B. 指導力について (グループの目標を達成する貢献度)

1. \_\_\_\_人々と協力して何かをしようとする意気がない。
2. \_\_\_\_与えられた課題を忠実に行う。
3. \_\_\_\_良い意見を出してグループの活動に貢献する。
4. \_\_\_\_いつも先頭に立ってグループを引っ張って行く指導性がある。
5. \_\_\_\_評価できない。
6. \_\_\_\_その他： \_\_\_\_\_

コメント： \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

C. 福音の伝達力について (神の真理を適切に伝達できる能力)

1. \_\_\_\_福音を言葉をもって伝達することは全くできない。
2. \_\_\_\_ある程度の伝達する能力を持っている。
3. \_\_\_\_人を引きつけるような伝達力を持っている。
4. \_\_\_\_評価できない。

コメント： \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

D. 福音と個人的生活の一貫性について（御言葉に忠実に生きる生活）

1. \_\_\_福音に矛盾するような生活をしている。
2. \_\_\_世俗的な生活から切り離されているとは思えない。
3. \_\_\_福音にふさわしい生活に最大限の努力を払っている。
4. \_\_\_評価できない。

コメント： \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

E. 人間関係について（人との交わり）

1. \_\_\_人と調和して活動することが全く出来ない
2. \_\_\_人と調和して活動するのが難しい。
3. \_\_\_人と調和して活動することができる。
4. \_\_\_人と調和して活動することができるだけでなく、もつれた人間関係を調整することに秀でている。
5. \_\_\_評価できない。
6. \_\_\_その他： \_\_\_\_\_

コメント： \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

F. 教会生活の態度について（牧師や指導者の指示や要求に対する態度）

1. \_\_\_自己主張して指導者の意見に従わない。
2. \_\_\_指導者の指示には従うが喜んではするわけではない。
3. \_\_\_指導者が指示したことに対しては忠実に従う。
4. \_\_\_指導者が指示することだけをするのではなく自分の方から積極的に指示を求める。
5. \_\_\_評価できない。
6. \_\_\_その他： \_\_\_\_\_

コメント： \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

G. 思考力・判断力について（物事に対する考え方や判断の仕方）

1. \_\_\_深く考えて行動することがなく適切な判断ができない。
2. \_\_\_ある程度考えたうえで判断する能力があるようである。
3. \_\_\_物事を客観的に捉え適切な判断ができるだけでなく、分析力にも秀でてバランスの取れた判断をする。
5. \_\_\_評価できない。
6. \_\_\_その他： \_\_\_\_\_

コメント： \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

H. 人柄・性格について（人の目に映る外面的な性格）

1. \_\_\_\_人に嫌われる性格を持っている。
2. \_\_\_\_嫌われることもなく、また好かれるという性格でもない。
3. \_\_\_\_人に好かれる性格である。
4. \_\_\_\_人を引きつける魅力がある性格である。
5. \_\_\_\_評価できない。
6. \_\_\_\_その他： \_\_\_\_\_

コメント： \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

I. 感情面について（感情の表現）

1. \_\_\_\_不安定な激しい感情の持ち主である。
2. \_\_\_\_感情を直ぐ表す傾向があるが、ある程度はコントロールできる。
3. \_\_\_\_感情の表現が適切で、バランスが取れている。
4. \_\_\_\_感情表現が豊かで適切、またバランスの取れた感情を持っているだけではなく、人の感情の動きを読みとる思いやりがある。
5. \_\_\_\_評価できない。
6. \_\_\_\_その他： \_\_\_\_\_

コメント： \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

J. 信頼性について（人から信頼されている度合い）

1. \_\_\_\_人から信頼されていない。
2. \_\_\_\_ある程度信頼されている。
3. \_\_\_\_人から十分に信頼されている。
4. \_\_\_\_人から十分に信頼されているだけではなく、人を信頼する。
5. \_\_\_\_評価できない。
6. \_\_\_\_その他： \_\_\_\_\_

コメント： \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

K. 金銭の取り扱いについて（金銭の管理能力）

1. \_\_\_\_金銭の管理には無頓着で計画性がない。
2. \_\_\_\_金銭の管理にはある程度計画性をもって当たっている。
3. \_\_\_\_金銭の管理をきっちりとしている。
4. \_\_\_\_予算をたてて常に細かく記録をしながら金銭の管理をしている。
5. \_\_\_\_わからない。
6. \_\_\_\_その他： \_\_\_\_\_

コメント： \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

L. 什一献金について（献金に対する忠実度）

1. \_\_\_ 什一献金をしたことがない。
2. \_\_\_ 時折献金をする。
3. \_\_\_ 什一献金ではなく、月定献金はしている。
4. \_\_\_ 忠実に什一献金をしている。
5. \_\_\_ わからない。

コメント： \_\_\_\_\_

---

---

M. 主に仕え、教会で奉仕したいという思いについて

1. \_\_\_ 主に仕え、教会で奉仕したいという思い以外の動機がある。
2. \_\_\_ 主に仕え、教会で奉仕したいという明確な思いを真剣に求めている。
3. \_\_\_ 主に仕え、教会で奉仕したいという思いを明確に持っている。
4. \_\_\_ 評価できない。
5. \_\_\_ その他： \_\_\_\_\_

コメント： \_\_\_\_\_

---

---

N. 救霊への情熱について（ここ6ヶ月間に新しく教会・救いに導いた人数）

1. \_\_\_ 伝道に関しては無関心で、誰も教会に誘ってこなかった。
2. \_\_\_ 数人を導いてきた。
3. \_\_\_ 伝道には積極的で4～9人導いている。
4. \_\_\_ 10人以上導いている。

O. 本人のリーダーシップの型は次のどれに当てはまりますか。

1. \_\_\_ 行動志向型 （目標を立てたならば直ぐにそれを行動に移し、人の思惑をあまり気にしないで積極的にその目標達成に努力する志向型）
2. \_\_\_ 手順志向型 （筋を通すことを重んじ、一旦決めた枠からはみ出さないように注意深くことを進める志向型）
3. \_\_\_ 他人志向型 （人の意見を尊重し、十分話し合った上で目標を決めチームで互いに協力し合って物事を進める志向型）
4. \_\_\_ 計画志向型 （過去にこだわらず新しい創造力に富んだアイデアを発表するのが得意で、抽象的な分析力がある志向型）
5. \_\_\_ 混合志向型 （上記4つの志向型が混成した志向型）

コメント： \_\_\_\_\_

---

---

---

- P. 本人の新生の体験は明確ですか。 \_\_\_\_\_はい \_\_\_\_\_いいえ \_\_\_\_\_分かりません
- Q. 聖霊のバプテスマの体験は明確ですか。 \_\_\_\_\_はい \_\_\_\_\_いいえ \_\_\_\_\_分かりません
- R. 家族はクリスチャンですか。 \_\_\_\_\_はい \_\_\_\_\_いいえ \_\_\_\_\_分かりません
- S. 家族に証しをしていますか。 \_\_\_\_\_はい \_\_\_\_\_いいえ \_\_\_\_\_分かりません
- T. 教会員は本人の志望を理解していますか。 \_\_\_\_\_はい \_\_\_\_\_いいえ \_\_\_\_\_分かりません

U. 本人と知己になった期間

1. \_\_\_\_ 1年以下
2. \_\_\_\_ 2－4年
3. \_\_\_\_ 5－9年
4. \_\_\_\_ 10年以上

V. 本人の顕著な長所・短所

1. 長所

---

---

2. 短所

---

---

W. 本人が持っている奉仕の賜物と特技があれば記して下さい。

---

---

X. 上記の項目以外にご意見があれば記して下さい。

---

---

もし、何かご不明な点、ご質問などがありましたら下記までご連絡下さい。貴重なご時間を割いてご記入頂き感謝申し上げます。

主の祝福がありますようお祈り致します。

日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団 準教師認可委員会

〒170-0003

東京都豊島区駒込3-15-20

TEL 03-3918-5935

FAX 03-3918-0474

E-mail: [junkyoshi\\_ninka@ag-j.or.jp](mailto:junkyoshi_ninka@ag-j.or.jp)